

## 令和6年2月定例記者会見

令和6年2月1日（木）午前11時

### <主な発表項目>

#### ○ 新砺波市誕生20周年記念シンボルマーク決定！

県内外から広く募集した「新砺波市誕生20周年記念シンボルマーク」を決定した。  
このシンボルマークについては、今後、制作者と協議し、デザイン、配色等の一部変更を加えたうえで、今年4月から来年3月までの一年間、記念イヤーを象徴する公式シンボルマークとして、様々なシーンで活用する。

#### ○ 2024となみチューリップフェア特別展示・イベント紹介

「2024となみチューリップフェア」の特別展示及びイベントの内容が決まった。(別添資料参照)  
チューリップフェアで一番重要なことは、来場者に「安全で安心して楽しんでいただくことである。昨年のフェア会期末の5月5日には「令和5年奥能登地震」が、また、本年1月1日には「令和6年能登半島地震」が発生しており、今一度、「となみチューリップフェア防災計画」を確認するとともに、見直しが必要な箇所は修正し、万全を期してお客様をお迎えする。

#### ○ チューリップで繋がる台湾との交流

チューリップ球根のブランド力向上をめざして、台湾への球根輸出に取り組んでおり、2月20日（火）～24日（土）にかけて台湾へ出張する。  
球根の輸出先である台北市士林官邸公園チューリップ展の開幕式に参加する。会場には9品種24,000球の花が砺波エリアを彩る。(球根の出荷は6年目)  
また、嘉義市文雅小学校を訪問し交流を深めるほか、新たな販路拡大に向けたトップセールスを予定している。

#### ○ 市ホームページにAIチャットボットを導入

本日から市公式ホームページ内にAIチャットボットを導入した。  
これにより、24時間365日、ホームページ上からいつでもAIチャットボットに問い合わせることができる。  
本プロジェクトは、県内で初めてチャットGPTの本格的な業務利活用（Q&A集の整備作業をチャットGPTを導入し自動化した）により、当初予定を前倒しして導入した。